

園だより

No.5
r.4.6.14

大沢幼稚園園長 長友 六月

TEL (762) 4389 (代)

FAX (762) 4386

<http://www.ohsawa.ednet.jp/>

緊急連絡先 080-2344-7595

事故（怪我）の報告 6月1日（水）草原の広場から園に到着したバスの降車

時に園児がステップを踏み外し、ガードレールの破損部分で頭を切るという事故（怪我）が起きました。この事故（怪我）に関しては、相模原市に報告をするとともに、園での事故防止に向けたマニュアルの改訂や教職員への訓練、バスのステップの改善など事故防止の措置をとっています。また、ガードレールの管理者である相模原市緑土木事務所へ破損について連絡を行い、補修作業を6月9日（木）に完了しました。幼稚園が安全・安心の場であり続けるよう努めてまいります。何かあれば園長までお問い合わせください。

年長・年中の親子参観 6月11日に年長・年中の親子参観が行われました。

年長組は予定していた田植えができ、安堵しています。保護者の皆さまには4月からの成長を感じられたのではないのでしょうか。また、同じクラスの保護者との交流もねらいとしてはありましたので、今後のクラス親睦、そして団結に繋がっていくことを願っています。皆で大きく成長していく子ども達を応援していきましょう。

自己主張と自己抑制 特に2歳児は自己主張が強いと言われています。いわゆる

イヤイヤ期の真っ最中で、自己主張が強く出る時期ですが、見方を変えれば積極性の現れと言えます。逆に自己抑制とは言えば、遊びなどで順番を待つ、してはいけないと言われたことはしないとといった、自分をコントロールする力ですが、自分の気持ちを抑える力が強すぎると消極的になっていきます。そして、この自己主張と自己抑制を育てるためのポイントは“褒める”いわゆる褒めて育てることです。自己主張が強い時期には、待つことを褒める（stopを褒める）かけっこのドンが待てることを褒めます。自己抑制が強い時期には、（goを褒める）かけっこで走ることを褒めます。そして、どちらの力も別々育つものではなく、ほぼほぼ同時期に育つといわれています。見極めが難しいですが、目の前の我が子にどう褒めるのか、親の観察力が大事です。

爪（手・足）を切りましょう 自分が怪我をするだけでなく、他人を傷つけ

ることにもなります。○早い子は1週間で2～3ミリ伸びます（手）。1週間に一度は確認をお願いします。曜日を決めていると忘れることはなくなります。

プールあそび・水あそびが盛んになります

子ども達の大好きな、プールあそびや水あそびが盛んになってきます。そうは言っても、**気温→地温→水温**の順に上がっていきますので、プールは少し待つようになりますが、それまでも雨上がりの園庭では、泥んこになって遊ぶ姿が盛んに見られるようになります。泥遊びは情緒の安定に繋がる大事な遊びです。プールに入った日同様、お風呂でよく洗って、そして話をよく聞いてあげることが、次の日につながる栄養となります。子どもの体調管理はくれぐれもよろしくお願いいたします。

今年度もアプリでの体調（体温）確認ができた子どものみ、プールあそびを許可します。詳しくは各学年からお知らせがでます。よろしくお願いいたします。

○年長児には園長が体温を聞くことがあります。年長児は数字にも興味を持つ時期でもあり、きっかけにもなります。自分で体温を言えるように上手に話をしていきましょう。36.5℃の場合は数字は3つ「3と6と5」から始めていきましょう。

<今月の歌>

今月は、「しゃぼん玉」です。子どもがしゃぼん玉を飛ばす姿というものは、何とも言えない可愛らしさがあります。一方で、屋根まで飛ぶのは、長いほうで、たいていは一瞬のうちに消えてしまいます。楽しいけれど悲しい、美しいけれど儂い、そんな気持ちが詩の中に込められています。

「しゃぼん玉」は100年程前の歌ですが、その当時は生まれた子どもの多く（2～3割と言われていました）が学齢期まで生きられないという時代背景が歌に詠まれているもので、少女たちがシャボン玉を飛ばしているのを見た雨情が生きていれば一緒に遊んでいただろうと思いつきながら書いた詩とも言われています。遊んでいる子ども達が無邪気にしゃぼん玉をとばす姿と歌詞が重なり、“はかなさや切ない想い”なんとも言えない気持ちになります。誕生してくる命と母親、そして、応援し見守っている周りの人達、全ての力のおかげであるということを改めて考え、感謝する気持ちが湧き起こります。

「しゃぼん玉」作詞 野口雨情 作曲 中山晋平
しゃぼん玉 とんだ しゃぼん玉 消えた
屋根までとんだ 飛ばずに消えた
屋根までとんで うまれてすぐに
こわれて消えた こわれて消えた
風 風 吹くな
しゃぼん玉 とぼそ